

# 特別回報

外航組合員各位

## 2019 保険年度国際 P&I グループ再保険プログラムについて

2019 保険年度国際 P&I グループ (IG) 再保険プログラムが決定しましたのでご案内申し上げます。

### 1. 基本スキーム

2019 保険年度 IG 再保険プログラムの基本スキームは以下のとおりです。

クラブ保有額	: 1 千万ドル
グループ保有額	: 1 億ドル
General Excess Loss Cover	: 20 億ドル (1 億ドルを超える 20 億ドル部分)
Collective Overspill Cover	: 10 億ドル (21 億ドルを超える 10 億ドル部分)

スキームの詳細については添付の IG 再保険プログラム表をご参照ください。

### 2. てん補限度額

2019 保険年度の特定の損害に対するてん補限度額は以下のとおりです(2018 保険年度から変更なし)。

油濁損害	: 10 億ドル
船客単独損害	: 20 億ドル
船客船員複合損害	: 30 億ドル

### 3. 船種別グループ再保険料率

2019 保険年度の船種別 IG 再保険料率は以下のとおりです。

Category	2019 保険年度 (US\$/GT)	対前年比増減率 (%)
Persistent Oil Tankers <sup>注</sup>	<b>0.5747</b>	- 1.68
Clean Tankers	<b>0.2582</b>	- 1.69
Dry Cargo Vessels	<b>0.3971</b>	- 1.67
Passenger Vessels	<b>3.2161</b>	- 1.67

### 4. 更改経緯

2018 保険年度のクレームはやや増加しているものの、2012 保険年度から 2018 保険年度にかけて IG 再保険が発動したクレームは、再保険者にとって容認可能なレベルでした。加えて、再保険市場におけ

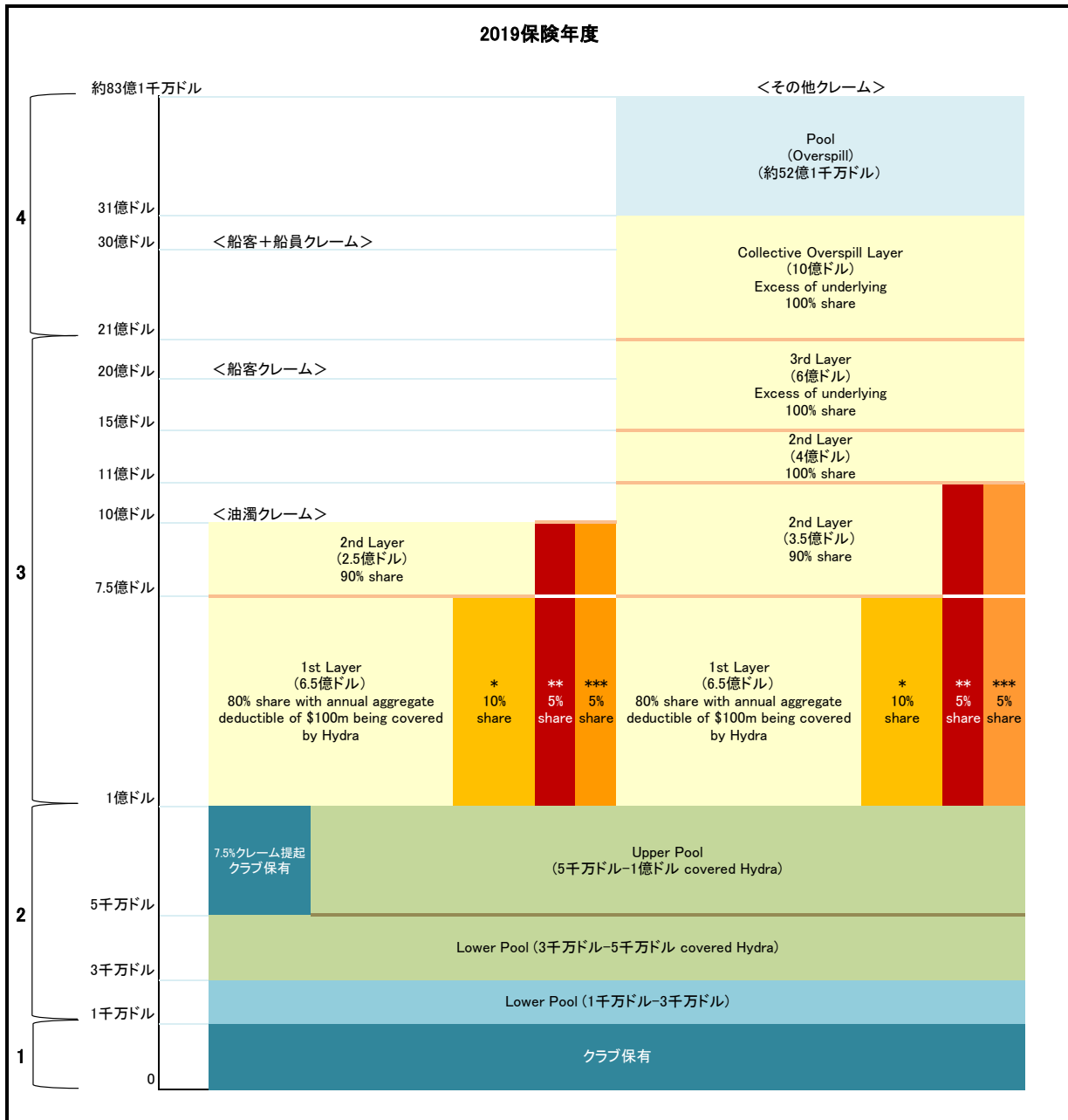
<sup>注</sup> “Dirty Tankers” という呼称は “Persistent Oil Tankers” に変更されました。

る引受能力の余剰、IG で設立している自家保険会社である Hydra 社の財務体質健全性の継続、さらに、Private Placement と呼ばれる複数年定額再保険契約の効果的活用により、今更改でも全船種において再保険料の減額となりました。

以上

添付資料：2019 保険年度 IG 再保険プログラム

## 国際PIグループ再保険プログラム



1. 1千万ドルまで  
クラブ保有額と称し、各クラブの自己負担。
  2. 1千万ドルから1億ドルまで  
プールと称し、IG加盟13クラブが各々の分担率に基づき分担。  
なお、プール部分のうち3千万ドルから1億ドルまではHydraへ出再。
  3. 1億ドルから21億ドルまで  
Lloyd'sを中心とする再保険マーケットで再保険を購入。  
(\*、\*\*及び\*\*\*は、Private Placementと呼ばれる複数年契約定期額再保険)  
1st Layerから3rd Layerに分かれており、各Layer毎に参加している再保険会社が異なる。  
1st Layer: 1億ドルから7.5億ドルまで。  
2nd Layer: 7.5億ドルから15億ドルまで。  
3rd Layer: 15億ドルから21億ドルまで。  
なお、1st Layerの内、80%はマーケット再保険者に出再、同再保険カバーには1億ドルの免責金額が設定されている。同免責額まではHydraがカバーする。
  4. 21億ドルから約83億1千万ドルまで  
オーバースpillと称し、IG全クラブメンバーで分担し、その資金は各クラブがメンバーに請求する分担金(オーバースpill保険料)により賄う。  
なお、オーバースpillのうち、21億ドルから31億ドルの部分についてはマーケットで再保険を購入しており、この部分については同再保険で賄われる。
- なお、油濁損害については10億ドル、船客に係わる責任は20億ドル、船客と船員に係わる責任は30億ドルの上限が設定されている。